

その前の特に2章と3章には、今の時代（教会時代）について、実に的確な預言があるんですね。教会時代の預言、そして艱難時代になって初めて出て来る、艱難時代に入らないと起こらない様々な事件と繋がるような事件を、今私たちが生きているこの時代、あちらこちらで見て取ることができるんです。

それらを通して、今は終わりの時代であること、今本当に艱難時代に刻一刻と近づいていること、キリストは艱難時代の前に携挙して下さるのだから、携挙がいつあってもおかしくないような時代に生かされていることを黙示録で知ることができるんですね。

封じてはならない理由③ 聖書全体が分からなくなる

これが言い過ぎなら「聖書全体が分かりづらくなる」と言い換えることができます。黙示録を読まなくても、聖書を理解することはできますよ。でも、聖書が全体で語っていること・全部の章で語っていることは、黙示録を読まないとは分かりません。

黙示録は聖書 66 巻の 66 番目です。聖書は旧約聖書と新約聖書に分けられ、旧約聖書は 39 巻・新約聖書は 27 巻で出来ています。黙示録は新約聖書の 27 番目なんですね。そして聖書全体は、1 巻から 65 巻までが 66 番目の黙示録に流れ込んで行ってるのです。

黙示録をひも解くと、黙示録以外の、特に旧約聖書からの引用が実にたくさん出て来ます。黙示録のオリジナルの言葉というよりも、既に旧約聖書の中で神が告げた旧約預言の引用文が黙示録を構成しているんですね。

旧約預言がどの時代のことなのか、それだけ見ても分かりません。「それが黙示録のこの部分で引用されている」ということを知ることで、「旧約預言の記事が語っていたのは終末時代のこの事件のことだ」と分かるようになる。つまり、黙示録は聖書全体を解くカギなのです。

ところで、黙示録は「この書の預言のことばを封じてはなりません」ですが、旧約預言の中に「この書を封じておけ」と命じられている箇所があります。それは旧約聖書のダニエル書。ダニエル書は旧約聖書の黙示録と言うべき、終末預言について非常に詳しい情報満載の預言書です。

ダニエル書 12 章。ダニエル書の最後の章。

4「ダニエルよ。あなたは終わりの時まで、このことばを秘めておき、この書を封じておけ。多くの者は知識を増そうと捜し回る。」

なぜ「終わりの時まで、このことばを秘めておき、この書を封じておけ」と言っているのか。ひと言で言うと、ダニエル書だけではダニエル書は分からないからです。読書百遍意自ずから通ず。「難解な書物も、辛抱しながら 100 回繰り返し読んでいくと、段々意味が分かるようになる」と言われていますよ。一般的にはそれはそうでしょう。聖書もそれが言えると思いますが、こと終末預言については、旧約預言を 100 回読んでも、本当に正しく理解することはできません。**ダニエル書はダニエル書だけでは理解できないんです。**

ただし、ダニエル書を理解できる時代が来ます。それは終わりの時。

9 彼は言った。「ダニエルよ、行け。このことばは終わりの時まで秘められ、封じられているからだ。」

ダニエル書が封じられているのは**終わりの時まで**。

終わりの時が来たら、ダニエル書は封じられた書ではなくなる。

なぜなら、ダニエル書を理解できるように、もう 1 つの究極の預言書が登場するから。

それが**黙示録**です。

黙示録を神の言葉として信じ、それを聖書的に理解するなら、必ず理解することができます。

聖書は人々が分からなくなるために書かれているのではなく、分からせるために書かれているからです。

10 多くの者は身を清めて白くし、そうして練られる。悪しき者どもは悪を行い、悪しき者どものだれも理解することがない。しかし、賢明な者たちは理解する。

賢明な者たち・賢い者たちとは、聖書では IQ が高い人ではありません。

神を畏れかしこみ、神を信頼する人のことです。聖書の言葉を字義通り・額面通り神の言葉として信じ、それを理解しようと努めて学びを深めて行く人には、神が必ず分からせてくださるんですね。

ダニエル書はその時代の人だけでなく、ダニエル自身が分かりませんでした。。

しかし、私たちは**黙示録**を持っているおかげで、ダニエルですら分からなかった その書の本当の意味を理解することができる時代に生きているんです。

なので私は決めました。**ざっくり黙示録**の続き、それは『**ざっくりダニエル書**』。

ダニエル書を深く掘っていくことで、この世界のことが一層よく分かるし、黙示録も更によく分かるようになっていくと信じています。

よければ『**ざっくりダニエル書**』もお付き合いください。これは東住吉キリスト集会で講解します。

2週間後にYouTubeにアップしますが、直接会場に来られた方には質問にお答えしたいと思います。

「この部分、どういうことですか」と質問があれば、ぜひ私のところまでいらしてください。

私に分かる範囲で、解決のためにご一緒に考えることができたら嬉しいです。

ではまた とうちゃんねるでお会いしましょう。チャンネル登録もお願いします。

すっごく寒い日が続いていますが、皆さん、お元気でいらしてください。さよなら！

引用文献；新日本聖書刊行会『聖書 新改訳 2017』いのちのことば社,2017